

# 妊娠・出産に対する支援の強化

妊娠・出産にかかる費用の見える化をさらに進め、出産の標準的な費用（手術などが必要になった場合の追加負担や希望により選択するサービスを除く）に自己負担がかからないようにするなど、妊婦健診や出産の経済的負担の軽減を進め、安心して出産できる環境を整えます。

## ① 費用の見える化の徹底



産科医療機関等で提供される  
**サービスの内容や費用の  
見える化を徹底**します。

妊婦さんが、自身のニーズに応じた  
サービスを納得感を持って選択  
できるようになります



## ② 実効性ある負担軽減

- 毎回の**妊婦健診の費用負担**が重荷
- **出産費用が年々上昇し**、  
一時金があっても**妊婦の負担が増加**



### 妊婦健診

「望ましい基準」内の健診の**標準額を設定**し、経済的負担の軽減を進めます。

#### 望ましい基準

国が定める14回程度の健診内容

#### 標準額

自治体・健診施設が価格設定に当たって勘案するよう努める標準的な額



### 出産

地域の周産期医療の体制を確保しながら、**出産の標準的な費用に自己負担がかからない**にします。

#### ① 出産の標準的な費用 ※以下の②③を除く費用

➔ **妊婦の自己負担をなく**します  
(医療保険から施設に支払い)

#### ② 手術などが必要になった場合の追加費用や入院準備に必要な費用

➔ 出産したすべての方に**定額の現金給付を支給**します  
(追加費用への充当も可能)

#### ③ 希望により選択するサービス

➔ **納得してサービスを選べる仕組み**を導入します

※新たな仕組みには、準備の整った施設から順次、移行します。  
※①は、有効な保険資格を有する方が海外で出産した場合、決められた額の範囲内で、実費を上限として本人に支給します。

